

舟車輪

平成18年10月 発行

(財)伏木富山港・海王丸財団
TEL 0766-82-5181
FAX 0766-82-5197

第102号

退任のご挨拶



海事課主任
五島 聖司

皆様、こんにちは。長らくの間、ごっしーの愛称で可愛がって頂きました五島です。富山での生活は、あっという間に2年半が過ぎました。正にTime flies like

an arrow. といった感じです。

振り返ると様々な出来事が走馬燈のように思い浮かべられます。市川C/Oの退任により、下半期のイベントが何も分からない状態だった平成16年。また、海王丸二世の座礁事故に伴う救助支援活動。無我夢中で実施した平成17年度の海洋教室。今年度の海フェスタやマイイベント遂行。そして、何よりも家族と過ごした掛け替えのない時間。どれも感慨深く、思い出深いものです。

一方、海王丸について考えると、その魅力は、二つあると思います。一つは、総帆展帆を通じて大海原を航海する姿を思い浮かべ、海のロマンを感じることができること。もう一つは、全く異なる職業の様々な年齢層の方々が海王丸という一つの媒体によって心を一つにして総帆展帆というイベントを心底楽しめる船であることです。小職は、航海士ですので、船で海へ出るのは当然となっているのですが、人と人をつなぐ夢の架け橋である海王丸に羨望に似た魅力を感じました。小職が、富山に来てすぐの4月末に初めての総帆展帆に参加したときも、ボランティアの方々の熱意や熟練した動きに驚きと感銘を受けたのを今でも鮮明に覚えています。個人名は差し控えますが、ボランティアの中には、本当によくして下さった方々が多くいらっしゃいます。これらの方々とお別れも寂しいものですが、ここでの経験を糧に今後の練習船生活をより有意義なものにしていきたいと思います。たまに、小職のことを思い出して頂けると幸いです。本当にお世話になりました。また会う日まで。ごきげんよう！

着任のご挨拶



海事課主任
榎原祐一郎

この度伏木富山港海王丸財団に赴任しました、榎原祐一郎と申します。9月までは航海訓練所の練習船教官として7年間勤務しておりました。

さて、海王丸パークに係留されている初代海王

丸は、私にとって“グランドマザーシップ”であります。

私が3歳の頃、近くの港に本船が停泊した折りの写真を今も大切にしています。本船を背に、正服姿の凛々しい実習生と並んでいる少し不安気な私、後ろには見学者の長い列も見られます。この時船員になるかと決意した...、というのは冗談ですが、この写真を見ては、ふるさとのおばあさんを思うような気持ちになります。

縁あって当財団に勤める事になりましたからには、この“グランドマザー”に孝養を尽すべく、「海と船と人」について一人でも多くの方に理解して頂けるよう努力していこうと思います。

どうぞ、よろしくお願い申し上げます。

8・9月の行事結果

カッターレースについて

8月27日(日)に予定されていたカッターレースは残念ながら、エントリー不足のため、中止となりました。楽しみにされていた方々には大変申し訳ございませんでした。

ボランティア新規養成訓練

9月9日～10日の土日に新規養成訓練を実施しました。新たに加わられた仲間は、次頁の方々です。どうぞよろしくお願いいたします。

赤川 啓作 さん（あかがわ けいさく）
岩坪 仁之 さん（いわつぼ ひとし）
長谷川 智子 さん（はせがわ ともこ）

総帆展帆 . . .



8月6日は、北寄りの風が吹き、日差しがジリジリと照りつける日でした。約2ヶ月振りの総帆展帆となったこの日の午後、暑さに負けじと真剣な面持ちのボランティアをよそに、「おじいちゃん、がんばって～！」の声援が何度も海王丸パークに響き渡りました。見ると小さなお孫さんの姿があり、畳帆作業中ではありましたが、一気に和やかな気分となった瞬間でした。海王丸ファンはここにもいた！と縁の下の力持ちに感謝した次第です。

天候： 晴れ 参加人数 68名
展帆状態：スターボート・タック スクエアーズ

9月3日の総帆展帆は、だいぶ気温が下がって27度、北東の風が吹く日でした。横浜の日本丸ボランティア14名のご協力を得ることができ、にぎやかな雰囲気を実施することができました。ボランティアの皆様がハリヤードを力強く引く姿が印象的でした。海王丸ボランティアにとって有り難い総帆展帆となりました。

天候： 晴れ 参加人数 84名
展帆状態：スターボート・タック スクエアーズ

9月24日の総帆展帆は快晴に恵まれ、とても気持ちの良い日でした。心配されていた台風14号は、太平洋上で針路を北東にそらせ総帆展帆中止を避けることができました。当日は、秋のファミリーフェスティバルというイベントの最中ということもあり、多くの来場者がありました。

天候： 晴れ 参加人数 73名
展帆状態：スターボート・タック スクエアーズ

10・11月の行事予定

総帆展帆 . . .

日 時：平成18年10月 8日（日）
10月22日（日）
11月 3日（祝）
午前10時～（受付は9時から）

場 所： 更衣；交流センター研修室
集合；海王丸第一教室

11月3日（祝）の総帆展帆実施日の昼休みに海王丸ボランティア運動会“ネプチュニアード”を開催します。12時頃にシエルステージ付近へお集まり下さい。

カッター・セイリング教室



日 時：平成18年10月 9日（祝）
平成18年10月21日（日）

午前の部；09:00～11:50
午後の部；13:00～15:50

集合場所：交流センター研修室

原則として事前申込み制です。ただし、10/21実施分については、短時間で体験的に参加を希望する方のみ当日の受け付けも可能です。申込み・お問い合わせは海事課まで御連絡下さい。

新規養成訓練

ボランティア新規養成訓練を以下の日程で実施します。ご希望の方は当財団海事課まで御連絡ください。

日 時：平成18年10月14日（土）
10月15日（日）
14日は、13:00～、15日は、09:00～

二日間の日程を終了しなければ、総帆展帆に参加することはできません。

富山商船高等専門学校100周年 記念事業について

かつて、海王丸を富山に誘致するために様々な尽力をいただき、現在も種々協力関係にある同校が今年で設立100周年を迎えました。そこで、様々な行事が計画されていますが、一般参加が可能なものを紹介します。

練習船銀河丸寄港
今年7月にも寄港しましたが今回は同校の機関科実習生が乗船しての寄港です。

10/18(水) 09:00入港
10:00入港歓迎式

10/21(土)及び10/22(日)
09:00~11:00一般公開
13:00~15:30一般公開

10/23(月) 14:00出港



校内図書館の収蔵品展
10/19(木)~10/22(日)
09:00~17:00
7万冊の蔵書や映像資料も豊富です。



北斗祭
10/21(土)午後
~10/22(日)午後

"ANNIVERSARY SHOSEN 100"というテーマでいつになく大きな学園祭になるようです。クラスや部活ごとに模擬店を出したり、展示をしたりします。学生のライブや、一般の方も参加できるクイズもあるようです。

アンペンディング・セイル

アンペンディング・セイルとは、セイルを取り外す事を言います。今年一年間使用したセイルを納め、来年度に備えます。この作業にご協力いただけるボランティアを募集しております。101号にて同送した返信ハガキまたは、E-mail若しくは、電話にて参加申込みを行って下さい。よろしくお願ひします。

日 時：平成18年11月 4日(土)
11月 5日(日)
08:30~17:00頃

場 所： 更衣；訓練生居住区(男性)
後部乗組員居住区(女性)
集合；第一教室

また、これに引き続き帆装艦装整備工事を11月24日(金)まで実施する予定です。その間、海王丸の一般公開は休止します。

お知らせ

ホーコン・ピッチ流し工事



9月11日(月)~22日(金)の間、海王丸木甲板に漏水防止を目的とした工事(ホーコン・ピッチ流し工事)を実施しました。工事後、黒いピッチの汚れが目立ち、皆様には不快に感じられる方がいらっしゃるかもしれませんが何卒ご理解をいただきたく存じます。この工事で、船尾側に昨年改造したボランティア更衣室前通路やギャレー(厨房)の漏水が止まりました。これまで、ご不便をおかけ致しました。デッキ上のファン廻りにピッチを立ち上げ、見た目があまり宜しくありませんが、大切な工事です。

イベント案内

巨大フリーマーケット

日時：平成18年10月21日(土)～22日(日)
10:00～15:30

場所：海王丸パーク内

入場料：無料

内容：シェルステージ周辺に一般から募集した約100区画のフリーマーケットを出店



探鳥会について

日時：平成18年11月12日(日)
08:30～10:30

場所：臨海野鳥園(海王丸パーク内)

内容：バードマスターによる解説を聞きながら観察できます。

質問コーナー

(質問) 海の動物に会ったことがありますか？
二上青少年の家児童

(答え) 海上では、イルカ・クジラ・シャチ・アザラシ・アホウドリ・カモメ・ウミガメ・マンボウなど多数の動物に出会います。特に、イルカは人懐っこく、船首でかき分ける波と戯れて船と併走することがよくあります。これらの動物がひとときの安らぎを与えてくれます。

危険予知トレーニングvol.19

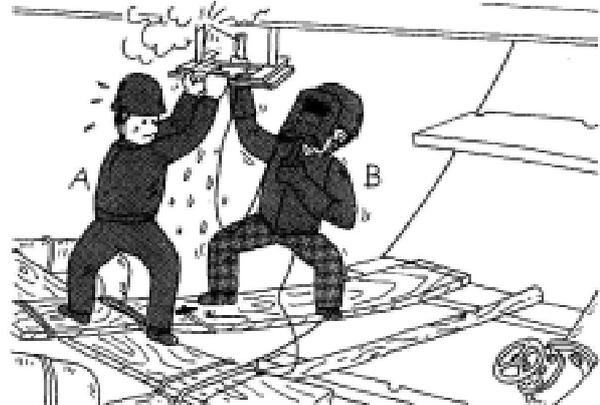
前回101号vol.18の答え

《状況》
これから修理作業に出掛けようとしている。

1. 転倒して胸ポケットに入れたドライバーが刺さる。
2. ほどけた靴紐を踏んで転倒する。
3. 転倒したときや、激突したとき安全帽が外れて頭部を強打する。
4. 工具箱よりはみだしている工具が落下し、人に当たってケガをさせる。
5. 高熱箇所に腕が触れてヤケドする。



次のイラストにはどんな危険がひそんでいるでしょうか？考えてみましょう。



機関室で足場を組み立て非に蛍光灯の取り付け台を溶接している。

答えは次号で！

(船員災害防止協会刊：商船KYTイラストシート集20より抜粋)

終わりに

私が好きな言葉があります。ロマン・ロランというフランスの思想家の言葉で『一歩、一歩、前進しよう。まっすぐに進むことによって遠くまで行くのである。』というものです。自分が立ち止まっているように感じて、自信安危に陥った時、背中を押してくれる言葉です。今日も一歩、明日も一歩。全体の距離を見ると尻込みしてしまっていますが、この一歩が目標に向かっていと思えば、怖い物無しですね。ひたすらマイペースな私です。

9月24日の総帆展帆後、多くの方々に温かい言葉を掛けて頂き、大変感謝しております。皆様が本号を読まれている頃、釧路に居る頃ではないかと思います。

(ごっしー)